

■今年度の学校経営の重点「**聞き方**・話し方(児童)の」自己評価の結果 ④ 2学期末

■数字の1~4について… 4:90%以上達成 3:70%以上達成 2:50%以上達成 1:50%未満 → 平均の数値が前回より↓赤字  
 数値が向上↑グリーン 高い数値(3.7以上)…大きな文字  
 ●学級ごと、項目別の数値は別紙参照

最上段:2学期末(今回) 上段:2学期中間 中段:1学期末 下段:6月

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし	全校平均
	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均
深く腰掛ける	3.64	3.34	3.51	3.60	3.53	3.45	2.58	3.51
	3.59	3.28	3.58	3.64	3.22	3.27	2.43	3.43
	3.56	2.98	3.22	3.12	2.84	2.96	2.36	3.11
あ 相手の目を見て	3.56	3.56	3.39	3.52	3.40	3.68	2.86	3.52
	3.80	3.71	3.68	3.71	3.76	3.84	3.33	3.72
	3.78	3.67	3.77	3.82	3.61	3.64	3.00	3.50
い いい姿勢で	3.20	2.70	3.12	3.26	3.15	3.48	2.57	3.15
	3.67	3.40	3.54	3.63	3.63	3.63	3.00	3.58
	3.64	3.28	3.66	3.66	3.29	3.37	3.00	3.48
う うなづきながら	3.27	3.08	3.11	3.30	3.17	3.40	2.43	3.22
	3.60	3.44	3.52	3.57	3.41	3.50	3.00	3.51
	3.57	3.31	3.53	3.71	3.21	3.18	3.00	3.42
え えがおで	3.39	3.12	3.08	3.20	2.85	2.83	2.64	3.08
	3.37	3.18	3.10	3.18	2.86	3.39	2.64	3.18
	3.58	3.43	3.49	3.53	3.23	3.40	3.25	3.44
お 終わりまで	3.61	3.42	3.61	3.62	3.13	2.89	3.14	3.38
	3.61	3.74	3.44	3.52	3.54	3.72	2.93	3.60
	3.58	3.15	3.31	3.05	2.82	2.85	3.14	3.09
話し方	3.61	3.74	3.44	3.52	3.54	3.72	2.93	3.60
	3.51	3.46	2.97	2.92	3.13	3.26	3.08	3.21
	3.69	3.70	3.68	3.76	3.75	3.80	3.33	3.73
	3.72	3.61	3.76	3.80	3.71	3.69	3.21	3.72
	3.64	3.52	3.46	3.57	3.25	3.51	3.29	3.49
	3.51	3.46	2.97	2.92	3.13	3.26	3.08	3.21
	3.69	3.55	3.46	3.61	3.55	3.46	3.42	3.55
	3.72	3.58	3.61	3.69	3.34	3.27	3.23	3.54
	3.65	3.37	3.33	3.32	3.02	3.15	2.78	3.31

よく考え

■考察

○項目としては「相手の目を見て」が全ての学年で好結果を残した。  
 ○「終わりまで」についても同様の好結果であり、**聞くことの形は定着しつつあると言える**。しかし、一人一人を見たり、発言の内容やつながりを聞いていると、自身の考えと比べながら聞いたり、聞いたことと自分の考えをまとめたりするような**聞くことの本質的な部分への高まりは今後の課題であり、継続して「聞くこと」を大切にしていきたい**。  
 ○学年別では、6年生がさすが高学年という取り組みであり、どの学年も一部の項目に課題を残すものの、おおむね好結果である。赤い数字については、残りの日数で取り組みをしたい。  
 ●話し方については中学年で課題がある。教師版の評価においても同様の結果(「2.78」)であり、**書くこと(「2.95」)**と併せて今後の「学校課題」として**全校的な取り組みを考えたい**。(31年度)  
 ○アンケート用紙の字に注目すると「丁寧な字」=「高い評価」となっている。**書くことの大切さ、教師も丁寧に板書することの重要性を再考したい**。

◆次のステージに向けて

■**学習指導部**等が中心となって**全校的な動き**を作り出すことや**職員への提案を継続発展**したい。  
 ○ここまでの指導とこの結果をあわせて分析

○子どもたちのよい姿をとりまとめた7年生からの放送を継続  
 ○ここまで放送されていない学級を重点的に「よい姿見つけ」

■**数字**など目で見えるもので目標を設定  
 ⇒2月の全校朝会(16日)に発表  
 ⇒各学級で残り1ヶ月の目標(出口)を確認

■「**小野小の授業 これだけは**」の再確認  
 自身の指導を見直し、課題の克服と次年度への新たな課題を洗い出す

継続

□聞く姿が整うまで教師は話し始めない。じっと待つ。その姿勢を見せて、子どもにも話させない。  
 □聞いている「ふり」の児童はまだまだ少なくない。⇒問い返すことによって「聞かないと分からない。」「聞いていないと困る」という緊張感をもたせる。  
 ■**聞いているからこそその反応や付け足しを見逃さず、誉めて、意図的に広める。**

+「書くこと」についての取り組みを考えたい  
 (ノート展のあり方に、子どもをその気にさせる全校的なひと工夫が欲しい。)